

「恵みの水めぐる川 躍動する命を写す」

内山りゅう（ネイチャーフォトグラファー）

地球上のすべての水の、じつに 97%以上が海水だといわれている。残り 3%に満たないのが淡水であるが、そのなかには氷床や氷河などが含まれており、利用できる淡水はさらに少ない。その希少な淡水を、われわれ人間は河川や地下水から得て、飲料水や食糧生産、工業用水などに利用してきた。また、地球上に暮らすほとんどの生き物たちは、貴重で希少な淡水に依存して生きている。

本日は、水辺やそこに暮らす生き物たちの写真をお見せしながら、日本の淡水環境についてお話ししたいと思います。

1. 淡水とは何か
2. 淡水の希少性について
3. 日本の川のすばらしさ
 - 1) 日本の川の特徴
 - 2) 「水が美しい」とはどういうことか
4. 水辺に暮らす生き物たちの紹介
 - 1) 海と川を行き来するアユ、ウナギなど
 - 2) 里川に暮らすメダカ、タナゴ類など
 - 3) トウカイナガレホトケドジョウ
5. 生き物たちを通して見えてくる日本の水環境について